

**新幹線まちづくり推進上越広域連携会議
平成 26 年度 第 1 回総会**

議 案

日 時 平成 26 年 4 月 18 日 (金) 午後 4 時～

会 場 やすね

目 次

第1号議案	規約の一部改正（案）について	1
第2号議案	平成25年度事業報告について	8
第3号議案	平成25年度決算について	12
第4号議案	平成26年度事業計画（案）について	18
第5号議案	平成26年度予算（案）について	22
第1号報告	専決処分した案件の承認について	25
参考資料		
北陸新幹線「上越妙高駅」開業に向けたこれまでの取組		

規約の一部改正(案)について

新幹線まちづくり推進上越広域連携会議規約の一部を変更する規約

新幹線まちづくり推進上越広域連携会議規約（平成23年4月28日施行）の一部を次のように変更する。

第4条中「別表に掲げる」を「当会の目的に賛同する」に改める。

附 則

この規約は、平成26年4月18日から施行する。

＜新旧対照表＞

(下線部分が改正箇所)

改 正 案	改 正 前
(組織) 第4条 連携会議は、 <u>当会の目的に賛同する</u> 団体 をもって組織する。	(組織) 第4条 連携会議は、 <u>別表に掲げる</u> 団体をもって 組織する。

新幹線まちづくり推進上越広域連携会議規約（案）

第1章 総 則

（名 称）

第1条 本会議は、新幹線まちづくり推進上越広域連携会議（以下「連携会議」という。）と称する。

（目 的）

第2条 連携会議は、北陸新幹線の開業がもたらす様々な効果をいかしたまちづくりを推進するため、上越市新幹線まちづくり行動計画（以下「計画」という。）に登載する取組の推進、評価及び検証並びに計画の見直しを行うとともに、計画に登載する取組実施主体間の連絡調整等を円滑に行うことにより、新幹線開業に向けたまちづくりを総合的かつ計画的に実施することを目的とする。

（協議事項）

第3条 連携会議の所掌事項は、次のとおりとする。

- (1) 計画の策定、見直しに関すること。
- (2) 計画に登載する取組の推進、評価及び検証に関すること。
- (3) その他目的を達成するために必要な事項。

第2章 組織等

（組 織）

第4条 連携会議は、当会の目的に賛同する団体をもって組織する。

（役 員）

第5条 連携会議に、次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 6名

2 会長、副会長は構成団体の合意により決定する。

（役員の職務）

第6条 会長は、連携会議を代表し、会務を総理する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長が欠けたとき又は会長に事故があるときは、その職務を代行する。

（顧 問）

第7条 連携会議に、顧問を置く。

2 顧問は、構成団体のうち行政機関により組織する。

3 顧問は、連携会議の運営に関する重要な事項について、会長の要請により必要な行為を行う。

第3章 総会

(総会)

第8条 総会は、次の事項を決議する。

- (1) 事業計画
- (2) 歳入歳出予算及び決算に関する事項。
- (3) 計画及び規約の改訂に関する事項。
- (4) 役員の選任に関する事項。
- (5) その他会長が必要と認める事項

2 総会は会長が必要に応じて招集し、会長が議長となる。

(専決処分)

第9条 会長は、総会を招集する時間的猶予がないときは、前条第1項各号に掲げる事項について専決することができる。

2 会長は、前項の規定により専決処分したときは、次の総会に報告し、その承認を得なければならない。

第4章 幹事会

(幹事会)

第10条 連携会議の目的を円滑に遂行するため、幹事会を設置する。

2 幹事会は、連携会議の目的を達成するため、次に掲げる活動を行う。

- (1) 連携会議の円滑な運営の補助
- (2) 新幹線開業効果を發揮する取組の重点化
- (3) 部会間の連絡調整

(組織)

第11条 幹事会は、次条の規定により設置する部会の部会長、副部会長、その他連携会議の構成団体のうち、会長が指名する者により組織する。

第5章 部会

(部会)

第12条 連携会議は、専門的な事項を検討し、及び推進するため、部会を設置する。

2 部会は、連携会議の要請により必要に応じて組織する。

(部会長)

第13条 部会に部会長及び副部会長を置く。

- 2 部会長及び副部会長は、会長が指名する。
- 3 部会長は、部会を代表し、会務を総理する。
- 4 部会長に事故がある場合には、副部会長がその職務を代理する。

(部会の会議)

第14条 部会長は、部会を招集し、その会議の座長となる。

2 座長は、必要があると認めるときは、部会に委員以外の者の出席を求めることができる。

第6章 事務局

(事務局)

第15条 連携会議、幹事会、各部会等の会務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局に、事務局長及び事務局次長を置き、会長が任命する。

3 事務局は、新潟県上越地域振興局、公益社団法人上越観光コンベンション協会、一般社団法人妙高市観光協会、上越商工会議所、上越市新幹線・交通政策課、妙高市企画政策課が担任し、事務所は上越市新幹線・交通政策課におく。

第7章 会計

(会計)

第16条 連携会議の経費は、交付金、負担金、寄付金、協賛金その他の収入をもって充てる。

2 連携会議の会計は、上越市及び妙高市の会計管理者が監査し、前年度の決算について審査を行い、その結果を総会において報告する。

(会計年度)

第17条 連携会議の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第8章 解散

(解散)

第18条 連携会議は、第2条に掲げる目的を達成したときに解散する。

第9章 補足

(補足)

第19条 この規約に定めるものほか、連携会議の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規約は、平成23年4月28日から施行する。

附 則

この規約は、平成24年4月10日から施行する。

附 則

この規約は、平成25年4月11日から施行する。

附 則

この規約は、平成25年5月31日から施行する。

附 則

この規約は、平成 25 年 7 月 31 日から施行する。

附 則

この規約は、平成 26 年 4 月 18 日から施行する。

新幹線まちづくり推進上越広域連携会議 構成団体

(47 団体)

区分	団体名
商 工 団 体	上越商工会議所
	新井商工会議所
	上越市商工会連絡協議会
	公益社団法人上越青年会議所
	一般社団法人妙高青年会議所
観 光 団 体	公益社団法人上越観光コンベンション協会
	公益財団法人雪だるま財団
	一般社団法人妙高市観光協会
	一般社団法人佐渡観光協会
	柏崎観光協会
	一般社団法人十日町市観光協会
交 通 事 業 者	公益社団法人 新潟県観光協会
	北越急行株式会社
	頸城自動車株式会社
	頸南バス株式会社
	佐渡汽船株式会社 直江津代理店
	上越市ハイヤー協会
農 業 関 係 団 体	えちごトキめき鉄道株式会社
	えちご上越農業協同組合
教 育 関 係 団 体	国立大学法人 上越教育大学
	公立大学法人 新潟県立看護大学
医 療 関 係 団 体	新潟県立中央病院
	独立行政法人労働者健康福祉機構 新潟労災病院
	新潟県厚生農業協同組合連合会 上越総合病院
	上越地域医療センター病院
	社団法人上越医師会
ス ポ ー ツ 団 体	一般財団法人 上越市体育協会
	妙高市体育協会
報 道 関 係 団 体	株式会社朝日新聞社 上越支局
	上越ケーブルビジョン株式会社
	公益社団法人上越市有線放送電話協会
	株式会社上越情報プレス(上越よみうり)
	株式会社テレビ新潟放送網 上越支社
	株式会社新潟総合テレビ
	株式会社新潟テレビ 21 上越支局
	株式会社新潟日報社 上越支社
	株式会社新潟放送 上越支社
	エフエム上越株式会社
行 政 機 関	株式会社上越タイムス社
	上越市
	妙高市
	柏崎市
	十日町市
	佐渡市
	国土交通省 北陸地方整備局 高田河川国道事務所
	国土交通省 北陸信越運輸局 企画観光部
	新潟県

※設立趣旨に賛同した 30 団体により、設立総会（平成 23 年 4 月 28 日）を経て発足。

※平成 24 年度（第 1 回総会）において 3 団体、平成 25 年度（第 1 回総会）において 10 団体、同第 2 回総会において 2 団体、同第 3 回総会において 1 団体、平成 26 年度（第 1 回総会）において 1 団体が新規加盟し、47 団体により構成。

平成25年度事業報告について

連携会議
行動計画推進部会
開業イベント・PR部会
駅名等検討部会

新幹線まちづくり推進上越広域連携会議 平成 25 年度事業報告について

1 事業概要

平成 27 年春に予定されている北陸新幹線金沢延伸開業に向け、開業効果を最大限に発揮するため、3 つの部会により取組を推進した。

2 事業報告（連携会議及び 3 部会における取組）

(1) 行動計画推進部会

行動計画推進部会で検討する事項については、観光やビジネスだけでなく、農業や医療福祉、教育など様々な分野にわたることから、分野別に関連のある加盟団体により構成する 6 つの分科会を設置し、取組を推進した。

○ 観光・おもてなし醸成分科会

県観光商談会等を通じ、首都圏及び関西圏の旅行エージェントへの売込みを継続。当地域の旅行商品造成を具体的に検討している関西・北陸の旅行エージェントを対象に、越五の国をめぐる旅行商品を想定したコース「越五の国ツアー」のモニターツアーを実施しプロモーション活動を展開した。また、具体的なツアー商品造成に向け、「越五の国ツアー」と関した特集記事を掲載し、記事と連動したツアー商品の造成を進めた。

○ 「食」検討分科会

県観光商談会等を通じ、首都圏及び関西圏の旅行エージェントへの売込みを継続。当地域の食資源である「米」「酒」「日本海の幸」「地場産肉（くびき牛等）」の魅力の提供方法、PR 方法の検討を進め、北陸新幹線開業と合わせ地域の食の魅力を PR するため、越五の国（上越・妙高・柏崎・十日町・佐渡）を代表する食材が最もおいしく食べられる献立を盛り込んだ「越五の国御膳」「越五の国弁当」の販売に向け検討を進めた。

○ 新駅周辺整備・交通アクセス分科会

昨年度実施した上越妙高駅から直江津港までの交通アクセス検証調査において、北陸新幹線開業により、直江津-小木航路の利用客数が増加する見込みもあることから、新駅から直江津港までの交通アクセス構築に向け、より具体的な交通アクセスの利用需要を把握するためアンケート調査を実施するとともに、小木港から佐渡島内の主要観光施設への交通アクセス、上越新幹線を利用した周遊ルートの確保に向けた実証運行を実施した。

○ コンベンション分科会

北陸新幹線開業による他都市圏等から時間的距離の短縮をいかした、学会や総会、会議見本市、展示会など各種コンベンション誘致を進めた。

- 産業振興・企業誘致分科会
上越商工会議所において、北陸新幹線開業に向けた北陸方面や関西圏への情報交換や取引マッチング、販路開拓などのビジネスチャンスをつなげるため、関係団体との交流を実施した。
- 医療・保健・福祉分科会
上越地域病院長連絡協議会(上越地域に存する総合病院の病院長及び上越医師会の会長により組織)において、地域の医師不足、看護師等医療スタッフ不足の解消に向け、大都市からの招致、働きやすい環境の整備等について検討を実施した。
また。新潟県立看護大学と直江津学びの交流館と連携して、看護大学での実習と介護施設を見学する「メディカルグリーンツーリズム(介護準備・学習コース)」を実施した。

(2) 開業イベント・PR部会

市民意識の醸成と、新駅開業や当地域に対する広域的な認知度の向上を図るため、関係団体と連携して各種PR事業を実施した。

- 地域内イベント開業PR活動
昨年度に引き続き、地域内で実施される主要なイベント等において、ブースを設置し開業PRを実施した。
- 開業キャンペーンのシンボルマーク「ようこそ。越五の国へ。」の展開
開業キャンペーンシンボル「ようこそ。越五の国へ。」の周知及びPRのため、シンボルマークをデザインした各種グッズの作成し、主要施設での掲出、イベント等での配布を実施した。
- 開業カウントダウンイベント
北陸新幹線カウントダウンイベントと題した、5市リレーフォーラム、試験走行列車「イースト・アイ」歓迎セレモニー等を実施し、地域内の機運醸成と地域内外への情報を発信した。
- 首都圏でのPRイベントの開催
「越五の国」を首都圏へPRするため、北陸新幹線の起点である東京で「越五の国」の魅力を伝える「ようこそ。越五の国へ。魅力ぎっしり博」を開催した。
- 「ようこそ。越五の国へ。」ホームページの拡充
「越五の国」の魅力を伝えるため、食や観光情報などの追加を図ったほか、5市に

ゆかりのある方からのメッセージをいただく「越五の国 100 人応援メッセージ」の掲載など、内容の充実を図った。

(3) 駅名等検討部会

駅東口、西口、自由通路名の名称検討

- ・駅東口、西口、自由通路の名称について検討を進め、11月8日に部会案を決定し、部会案を連携会議に報告し、施設の設置者である上越市に提案した。

平成25年度決算について

平成25年度決算

〈収入の部〉

(単位:円)

科 目	当初予算額 ①	補正予算額 ②	流用予算額 ③	現行予算額 ④=①+②+③	決算額 ⑤	差引 ⑥=④-⑤	備考
負担金	1,290,000	90,000	0	1,380,000	1,380,000	0	3団体90千円の増
交付金	55,315,000	13,149,851	0	68,464,851	68,464,851	0	幹事(行政)5団体交付金 新潟県交付金 上越商工会議所交付金
広告収入	312,000	▲ 291,000	0	21,000	21,000	0	ホームページ広告収入
雑収入	1,000	2,320	0	3,320	3,320	0	預金利息
補助金	0	1,150,000	0	1,150,000	1,150,000	0	新潟県補助金
前年度繰越	2,756,505	0	0	2,756,505	2,756,505	0	平成24年度繰越金
計	59,674,505	14,101,171	0	73,775,676	73,775,676	0	

〈支出の部〉

(単位:円)

科 目	当初予算額 ⑦	補正予算額 ⑧	流用予算額 ⑨	現行予算額 ⑩=⑦+⑧+⑨	決算額 ⑪	差引 ⑫=⑩-⑪	備考
事業費	55,928,505	14,008,851	0	69,937,356	62,324,567	7,612,789	
行動計画 推進部会費	11,565,505	642,851	0	12,208,356	12,200,924	7,432	関西・北陸圏のエージェントを対象とした各種モニターツアーの実施。「越五の国ツアーア」と関連した特集記事の掲載及び、記事と連動したツアーアイテムの造成。 佐渡島内の主要観光施設への周遊ルートの確保に向けた実証運行の実施等。
開業介添・ PR部会費	44,363,000	13,366,000	0	57,729,000	50,123,643	7,605,357	「ようこそ、越五の国へ。」を活用した広域開業PRの実施。雑誌広告、ホームページを通じた情報発信、5市リレーフォーラム等のカウントダウンイベントの実施等。
駅名等 検討部会費	0	0	0	0	0	0	
連携会議運営費	3,746,000	92,320	0	3,838,320	3,688,041	150,279	
総会開催費	500,000	0	▲ 120,000	380,000	231,348	148,652	連携会議運営費(総会会場費、郵送費等)
消耗品費、 旅費	3,246,000	92,320	120,000	3,458,320	3,456,693	1,627	消耗品費(事務用品、トナー、発送料等) 連携会議職員人件費
計	59,674,505	14,101,171	0	73,775,676	66,012,608	7,763,068	

〈差引残額の扱い 平成26年度繰越〉

(単位:円)

繰越科目	繰越事業	繰越額	繰越目的
開業介添・ PR部会費	北陸新幹線開業1年前イベント	5,470,768	北陸新幹線開業1年前イベント「めざせ2015人! 人文字を描こう!」の開催を平成26年4月に延期したため。
	懸垂幕、横断幕の作成	2,292,300	開業日の決定後に、その周知を図ることを目的とした懸垂幕、横断幕を作成するため
計			7,763,068

平成25年度 行動計画推進部会の取組（報告）

分科会	事業名	時期	事業内容等	事業費	成果
観光・おもてなし醸成分科会	地域的魅力的な観光資源PR、旅行商品化	8～9月 4月～6月・3月 4月～通年 通年	・「越五の国モニターツアー」の実施 ・着地型旅行商品の試験販売の実施 ・「越五の国」紹介記事の掲載 (越五の国ツアーオーの特集記事を含む) ・「越五の国ツアーオー」の造成 ・商談会参加によるエージェントへの売込み ・関西圏・北陸圏への開業PR(誘客促進)	109万円 49万円 894万円	具体的なツアーオー商品造成に向け、「越五の国」ツアーオーと題した特集記事を掲載。 JR東日本「びゅう」において、ルート、企画等が旅行商品に採用。
「食」検討分科会	地域の「食」の魅力の発信、売込	通年 通年 9月～7月～	・地域共通の寿司メニューの開発 ・地場産肉(くびき牛)の飲食店・旅館等での提供 ・「越五の国御膳」「越五の国弁当」の販売に向けた検討 ・新幹線の車内販売、グランクラスでの提供に向けた検討	10万円 6万円 1万円	越五の国を代表する食材を盛り込んだ「越五の国御膳・弁当」の提供が開始されたほか、くびき牛を提供する企画が「びゅう」の旅行商品などに掲載。
新駅周辺整備・二次交通検討分科会	利便性の高い二次交通の実現	7月～ 通年	・佐渡観光ルートの交通アクセス検証 ・上越妙高駅からの二次交通整備に向けた検討	79万円	上越妙高駅から直江津駅までの交通アクセスの利用需要を調査し、二次交通の整備に向け検討を進めた。
コンベンション分科会	MICEの誘致	通年	・学会、スポーツ大会誘致に向けた活動の実施	(各団体取組)	インカレ体操競技大会など、全国規模のコンベンションを誘致した。
産業振興・企業誘致分科会	地域経済の活性化	11月	・東大阪商工会議所との都市間交流の実施	(各団体取組)	北陸方面や関西圏との情報交換、販路開拓などのビジネスチャンスを繋げた。
医療・保健・福祉分科会	医療スタッフの解消、住みたいまちの実現	10月 11月	・メディカルグリーンツーリズムツアーオーの実施(妙高市) ・メディカルグリーンツーリズムの実施 (介護準備学習コース)	72万円 —	健康ツアーオーを実施し、温泉や自然資源を活用した健康効果の検証を進めた。
計					1,220万円

平成25年度 開業イベント・PR部会の取組(報告)

区分	時期	事業名等	事業費	成果
「ようこそ。越五の国へ。」 広域開業PR事業	4月～4月～4月～6月 4～12月 6月 6月 8月 9～10月 10月 10月 11月 3月 ～3月 通年 通年	<ul style="list-style-type: none"> ・「越五の国」グッズ・ツール作成 ・「越五の国」パンフレット作成 ・JET2015プロジェクト ・「越五の国」記事広告等掲載 ・東京駅ボスター掲出 ・ネスパ新潟館での開業PR(表参道) ・「上越妙高駅」開業冠事業募集 ・ネスパ新潟駅開業Kick offイベント参加(金沢市) ・「鉄道の日」記念イベント参加(新潟市) ・旅フェア日本2013での開業PR(池袋) ・開業1年前PRイベント(有楽町) ・「越五の国ツアー」旅行説売コラボ事業 ・ホームページ更新 ・PR素材収集 ・企画提案 ・5市が参加するイベントでの開業PR 	<ul style="list-style-type: none"> 780万円 220万円 3万円 445万円 215万円 — 	<p>「越五の国」のシンボルマークをアイキャッチとして活用しながら、広告掲載やイベント開催等により、「上越妙高駅」開業と「越五の国」の魅力の認知向上を図った。</p> <p>5市が参加するイベント等でのPRのほか、開業1年前イベント(有楽町)ではJR東日本や県観光協会と連携し、42,000人の参加を得て、開業と越五の魅力を認知いただいた。</p>
地域内開業PR	7～10月 11月 12月 3月～26年4月 4月～6月	<ul style="list-style-type: none"> カウントダウン イベント実施事業 ・リレーフォーラム(5市) ・市民現場見学会 ・試験走行列車歓迎セレモニー ・E7系市民乗車ツバー(企画・協力) ・開業カウントダウン写真活用 ・開業1年前PRイベント(人文字) ・駅名決定看板等設置 ・地域内イベントでのPR (銀桜会、謙信公祭、越後謙信SAKEまつり、あらいまつり、アースセレブレーション、さきおん柏崎まつり 等) 	<ul style="list-style-type: none"> 318万円 12万円 184万円 17万円 (ホームページ、ツールに含む) (26年度に繰越) 88万円 — — 	<p>開業準備の節目をとらえて開催した5市の“リレーフォーラム”や全国ニュースでも取り上げられた“試験走行列車歓迎セレモニー”等により、5市市民の開業の認知や歓迎ムードが高まり、4/12人文字イベントでは2,200人が参加するなど、開業に向けた機運の醸成が図られた。</p>
開業記念事業	—	・新潟県との協議を実施	—	県主導で開業セレモニーの検討に着手した。
開業当日	8月～12月 ～3月 ～3月	<ul style="list-style-type: none"> ・開業イベントアイデア募集 ・上越地区旅行業協議会との協議を実施(開業日に実施する市民ツアーエ等について) ・お菓子ガイドブック作成 ・紙袋作成(デザイン作成) ・土産開発事業 	<ul style="list-style-type: none"> — — 50万円 82万円 — 	<p>開業時イベントの検討に市民アイデアを取り込み、越五の魅力を発信する「食・酒・雪・祭」の4つのテーマを決定した。</p> <p>有楽町や人文字などのイベント開催を通じて、魅力発信の担い手となる各団体との連携を強化し、開業時イベント開催に向けた準備を進めた。</p>
			計	5,012万円

「新幹線開業イベント・PRセンター」
平成25年度協賛金 収入実績報告

平成25年度協賛金 収入実績

(単位：円)

科 目	収入実績	備考
協賛金	518,133円	284件 518口 (一口1,000円) 預金利息 133円

(参考)協賛金 実績総数

収入年度	申込件数(件)	収入実績(円)	備考
平成23年度	17	233,000	平成24年1月募集開始
平成24年度	212	390,059	預金利息 59円
平成25年度	284	518,133	預金利息 133円
合計	513	1,141,192	

※ 平成23年度は、法人から大口の協賛金申込みがあったため、申込件数あたりの収入実績が高額となっている

監 査 報 告 書

新幹線まちづくり推進上越広域連携会議

会長 田中 弘邦 殿

平成25年度の事業報告、出納管理簿、伝票、預金通帳について監査した結果、
適切に処理、記載されていると認めましたので報告します。

以 上

平成26年 4月 16日

監査役

上越市会計管理者

高橋正弘

妙高市会計管理者

山中文夫

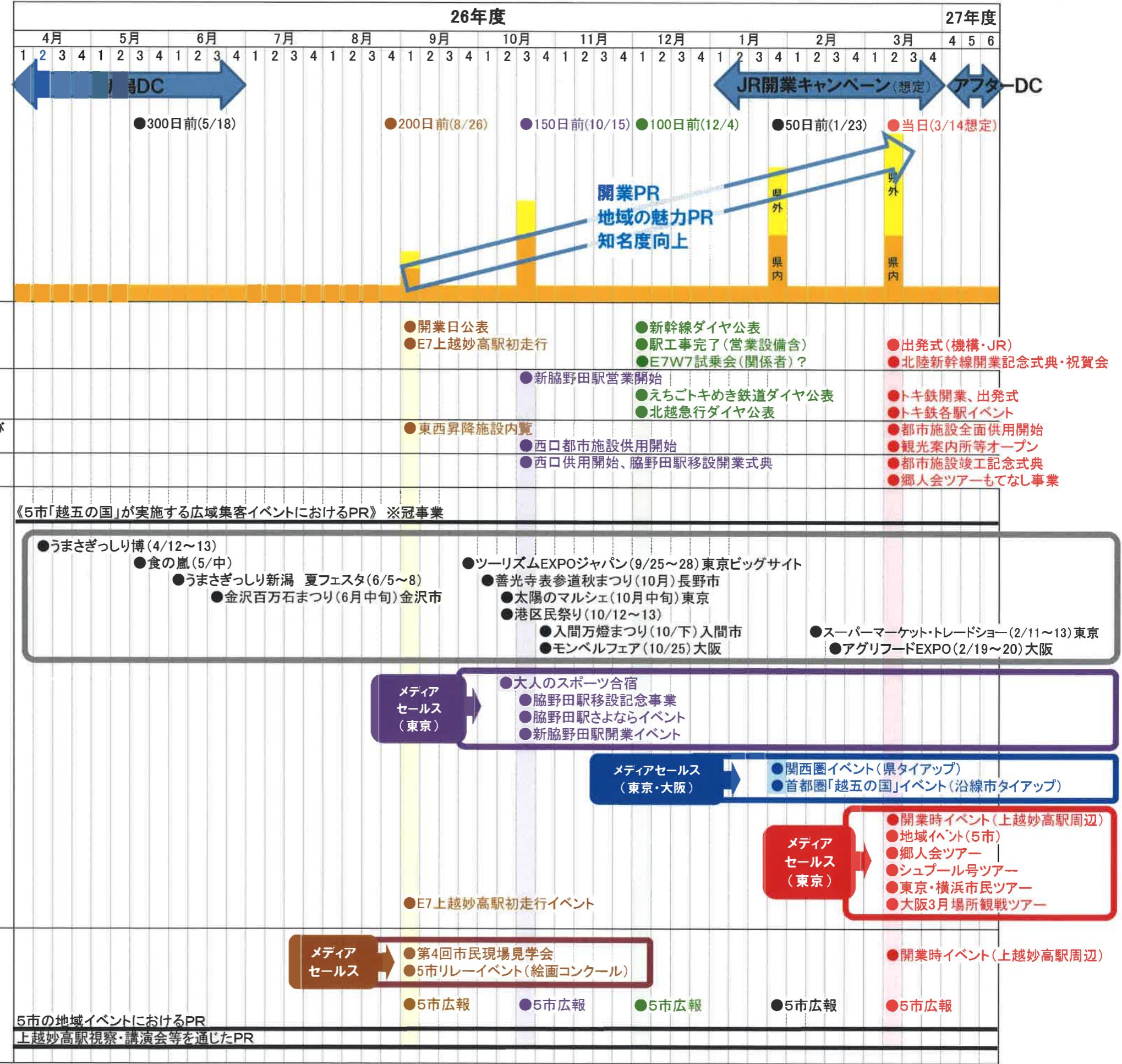
平成26年度事業計画(案)について

平成26年度 北陸新幹線開業に向けたイベント・PRスケジュール(案)

(※日付はいずれも想定)



メディア
露出



平成26年度 北陸新幹線開業に向けたイベント・PRの概要（案）

<広域PR> ※主要なもの

区分	事業名	主催	日時・会場	内容
① 5市連携によるPR	5市連携PR、冠事業(5市「越五の国」でのイベントにおける通年PR)	新幹線まちづくり推進上越広域連携会議	【日時】通年 【会場】首都圏、関西圏、越五の国各市	越五の国の各市が首都圏や関西圏を中心に実施・出展している発信力・集客力のあるイベントにおいてPRブースを設置し、上越妙高駅開業と越五の国の魅力を発信する。
② 開業150日前に合わせたPR	式典 上越妙高駅西口都市施設供用開始及び脇野田駅移設開業記念式典	上越市	【日時】10月頃 【会場】上越妙高駅西口及び新脇野田駅	上越市が整備を進めてきた上越妙高駅西口都市移設の供用開始及び、脇野田駅の移設開業を記念する式典を開催するもの。
	脇野田駅移設記念事業	新幹線まちづくり推進上越広域連携会議	【日時】10月頃 【会場】現脇野田駅	鉄道の歴史と思い出を振り返り、開業という未来につなげるカウントダウンと位置付け、写真撮影会などを行うもの。
	脇野田駅さよならイベント	新幹線まちづくり推進上越広域連携会議、上越妙高駅地元団体	【日時】10月頃 【会場】現脇野田駅	脇野田駅の移設を記念し、市民の足として活躍した駅への感謝イベントを実施する。
	脇野田駅開業イベント	新幹線まちづくり推進上越広域連携会議	【日時】10月頃 【会場】新脇野田駅	新しい脇野田駅の駅舎や都市施設の見学会を開催するもの。
	大人のスポーツ合宿	新幹線まちづくり推進上越広域連携会議	【日時】10月頃 【会場】越五の国各市	開業後に新幹線を利用した広域集客を図ることを目的に、新たな地域の魅力として自然を活用したアクティビティを全国にPRする参加・自然体験型イベントを開催する。
③ 開業50日前に合わせたPR	関西圏イベント	新潟県観光協会、新幹線まちづくり推進上越広域連携会議	【日時】1月または2月 【会場】調整中	関西からの誘客に力を入れている新潟県観光協会、新潟県大阪事務所とのタイアップにより、関西圏での開業PRを実施する。
	首都圏「越五の国」イベント	新幹線まちづくり推進上越広域連携会議	【日時】1月または2月 【会場】調整中	北陸新幹線沿線市とのタイアップにより、始発駅の東京駅地下街で沿線の食の魅力をPRするイベントを実施する。
④ 開業当日PR	式典 新幹線出発式及び開業記念式典・祝賀会等(想定)	実行委員会(県及び沿線市等による構成を想定)	【日時】3/14(土) 【会場】上越妙高駅、上越妙高駅周辺及び市内施設	北陸新幹線及び上越妙高駅開業を記念する出発式、開業記念式典、祝賀会等を開催する。(主催者は調整中)
	式典 上越妙高駅周辺都市施設竣工記念式典	上越市	【日時】3/14(土) 【会場】上越妙高駅周辺	上越市が整備を進めてきた上越妙高駅都市施設の全面供用開始を記念する式典を開催するもの。

(※日付はいずれも想定)

区分	事業名	主催	日時・会場	内容
(続き) 開業当日PR	開業時イベント	新幹線まちづくり推進上越広域連携会議	【日時】3/14(土)～15(日) 【会場】上越妙高駅周辺	「新たな歴史」の幕開けにふさわしく、地域の魅力「雪・酒・食・祭」のコンテンツを盛り込んだイベントを開催することで、地域をあげて盛大に開業を祝うと共に、全国的な知名度向上を図り、新幹線を利用した誘客のきっかけづくりとするもの。
	地域イベント(5市)	越五の国の各団体	【日時】調整中 【会場】越五の国各市	上越妙高駅に降り立った人を高田・直江津へ呼び込むとともに、佐渡や妙高などへ向かう途中でもなしを行い、来訪を歓迎するもの。
	開業当日ツアーワーク	新幹線まちづくり推進上越広域連携会議	【日時】3/14(土)～15(日) 【会場】合併前上越市、13区	開業日に新幹線を利用し、越五の国を訪れるツアーを実施するもの。 ・郷人会ツアーア・シップル号ツアーア・東京・横浜市民ツアーア・大阪3月場所観戦ツアーア
	式典 えちごトキめき鉄道出発式	えちごトキめき鉄道株式会社	【日時】3/14(土) 【会場】直江津駅、糸魚川駅、妙高高原駅	えちごトキめき鉄道開業を記念して、出発式を開催する。
	えちごトキめき鉄道開業イベント	新潟県並行在来線開業準備協議会	【日時】3/14(土)～15(日) 【会場】沿線各駅	えちごトキめき鉄道開業を記念して、沿線の魅力をPRするイベントを各駅において実施する。

<地域PR>

区分	事業名	主催	日時・会場	内容
⑤ 開業200日前に合わせたPR	E7 上越妙高駅初走行イベント・第4回市民現場見学会	新幹線まちづくり推進上越広域連携会議	【日時】8月下旬～9月頃 【会場】上越妙高駅周辺	開業日公表(想定)、新型車両の上越妙高駅初運行、都市施設竣工前のタイミングに合わせ、市民現場見学会を実施するもの。
	5市リレーイベント(絵画コンクール)	新幹線まちづくり推進上越広域連携会議	【日時】調整中 【会場】越五の国各市	これから新幹線の利用者となる越五の国の若年層を対象に、開業について期待について絵画を募集することにより、その親世代にも関心を高めてもらうもの。

平成26年度 連携会議事業計画一覧表(案)

(単位:千円)

区分	時期	事業区分	事業内容	対象・場所	備考	予算
行動計画 推進部会	観光・食	定期的情報発信 年2回(商談会)	通年 しくみ	越五の国ツアーアイデア事業	旅行エージェントに向けた観光情報発信 新潟観光商談会参加 旅行エージェントへの個別売込み	
			通年 しくみ		「グランクラス」での越五の食材提供に向けた売込みを行うもの。	364
			通年 しくみ		越五の国御膳、越五の国弁当の提供店のPRを図るため、パンフレットを作成する。	300
	食	越五の国食のPR事業	4月～ しくみ		地場産肉(くびき牛、妻有ポーク等)の提供店のPRを図るため、パンフレットを作成する。	300
			4月～ しくみ		越五の国で提供する「極み」の提供店のPRを図るため、パンフレットを作成する。	300
			10月～ しくみ		主に越五の国に宿泊された方を対象に、飲食店で地酒とおつまみが提供されるクーポン券を発行する	400
			10月～ しくみ		新幹線駅～目的地間のアクセス手法(観光タクシー等)を提唱するもの。	0
			10月～ しくみ		来訪支援として、交通ガイドブックを制作・配布するもの。	6,156
	新幹線周辺整備・交通アクセス	利便性の高い二次交通の実現	3月 しくみ		新幹線と二次交通を使って実現できる生活例ガイドブックの制作・配布するもの。	1,512
			3月 しくみ		来訪支援として、乗換案内検索(オンライン)システムを提供するもの。	
			3月 しくみ			
						行動計画推進部会関係費 計 9,777

区分	時期	事業区分	事業内容	対象・場所	備考	予算
広域開業PR	開業半年前	新潟DC	4月 イベント 新潟うまさぎっしり博	地域の魅力をFace to Faceで体験できる場を提供するもの	朱鷺メッセ	4万人来場
		(5月)	イベント 食の嵐	上越、妙高、糸魚川のB級グルメ等が集まるイベントで開業PRを実施	鶴の浜温泉(上越市)	0
		6月	イベント うまさぎっしり新潟 夏フェスタ	新幹線開業に向け「越五の国」の魅力を発信する観光セミナーや物産展等を開催するもの	ネスバス(表参道・新潟館)	0
		(6月)	イベント 金沢百万石まつり	各市が参加する首都圏、関西圏等で開催されるイベントで「越五の国」のPRを実施	金沢市(上越市参加)	0
		9月	イベント ツーリズムEXPOジャパン	特設される「北陸新幹線開業ゾーン」での開業PR、越五の国PR	東京ビッグサイト(事務局参加)	882
		9月	イベント 善光寺表参道秋まつり	各市が参加する首都圏、関西圏等で開催されるイベントで「越五の国」のPRを実施	長野市(上越市参加)	0
		10月	イベント 太陽のマルシェ	"	中央区(上越市参加)	0
		10月	イベント 港区民まつり	"	港区(妙高市参加)	0
		10月	イベント 入間万燈まつり	"	入間市(佐渡市参加)	0
		10月	イベント モンベルフェア	"	大阪市(佐渡市、妙高市参加)	0
		10月	イベント 葛飾区産業フェア	"	葛飾区(十日町市参加)	0
		10月	イベント 「おとなのスポーツ合宿」事業	「スポーツ観光」商品化を目指し、越五の国内のアクティビティが楽しめる「大人のスポーツ合宿」を開催【ヒヤイント①】		3,000
		(2月)	イベント スーパーマーケット・トレードショー	各市が参加する首都圏、関西圏等で開催されるイベントで「越五の国」のPRを実施	東京ビッグサイト(上越市参加)	0
		(2月)	イベント アグリフードEXPO	各市が参加する首都圏、関西圏等で開催されるイベントで「越五の国」のPRを実施	大阪市(上越市参加)	0
	開業直前	11月 イベント 首都圏「越五」PRイベント	金沢・長野など沿線都市、JR東日本との連携による開業(「越五の国」)PR【ヒヤイント②】	東京駅など首都圏の駅	5,000	
		1月 イベント 関西圏PRイベント	新潟県とのコラボによる「越五の国」PR【ヒヤイント③】	大阪駅構内	0	
		通年	冠事業 上越妙高駅開業記念(冠)事業	越五の国で実施されるイベントを冠事業に認定し、地域を挙げて開業を盛り上げる仕掛けづくりを行うため、冠イベントカレンダーを作成する。		567
開業イベント・PR部会	カウントダウン	4回／年	7.10.12.22月 メディア メディアセールス事業	首都圏のメディアを集め露出に向けたプレゼンを実施(7月、10月、12月、2月)	都内のホテルなど	4,000
		4月	イベント 北陸新幹線開業1年前イベント	北陸新幹線「上越妙高駅」開業1年前イベントを開催する。		14,449
		9月	イベント フラッグ広告	開業日が決定した際に、その周知を図ることを目的にフラッグ広告を作成、掲出する。		5,470
		9月	イベント 懸垂幕、横断幕の作成	開業日が決定した際に、その周知を図ることを目的に横断幕、懸垂幕を作成、掲出する。		508
		9月	イベント 看板改修	開業日が決定した際に、その周知を図ることを目的に既存の看板を改修する。		2,292
		9月	イベント 5市共通イベント事業	5市共通で「北陸新幹線開業と私の夢」をテーマに絵画を募集し巡回展示を行う。		100
		9月	イベント 第4回市民現場見学会	上越妙高駅の完成に合わせ、越五の国内の市民を対象に見学会を行う。		600
		10月	イベント 脇野田駅移設記念イベント事業	SL、旧国鉄車両運行及び写真撮影会		100
		10月	イベント 脇野田駅さよならイベント/新脇野田駅開業イベント	既存の脇野田駅の廃止と移設された新脇野田駅開業をPRするイベントを行う。		468
	通年	—	イベント 地域内イベントPR事業	他団体の地域内で実施されるイベントにおいて開業PRを行う。		2,000
		—	イベント 観察を通じたPR事業	駅舎内等の観察を受け入れ、現場を見てもうことにより開業PRを行うもの。		1,593
F P ラ R 等 整 イ 備 ン	開業時イベント	当日	当日 イベント 開業時イベント[食]	越五の国の食を集結させる物産展を実施		94,349
		当日	イベント 開業時イベント[酒]	越五の国のSAKEを堪能できる試飲・販売イベントを実施		
		当日	イベント 開業時イベント[祭]	越五の国の魅力と活気を導く市民参加型のイベントを実施		
		当日	イベント 開業時イベント[雪]	雪国の強みを活かした市民手作りによる「越五の国」を象徴するような風景を実現		
		当日	イベント	大都市圏在住の越五の国出身者が開業当日に新幹線を利用し帰省する旅行商品を造成する。		
		当日	イベント	シユブル号の運行により開業当日に新幹線を利用した旅行商品を造成、PRする。		
		当日	イベント 当日ツアーア招致	東京一横浜をめぐる日帰りの新幹線を利用した旅行商品を開業当日に造成、PRする。		
		当日	イベント	大阪場所観戦など大阪への日帰りの新幹線を利用した旅行商品を開業当日に造成、PRする。		
		当日	イベント	名古屋周辺への日帰りの新幹線を利用した旅行商品を開業日当日に造成、PRする。		
		当日	広告 開業祝賀広告等掲載	開業祝賀広告等により、上越妙高駅の開業を広く周知し、祝賀ムードを高める。		
開業イベント・PR部会	通年	通年	インフラ PRインフラ整備事業	サイト運営とPRインフラの作成(のぼり、卓上のぼり、ポスター、ビニールバッジ等)		94,349
		通年	インフラ 越五の国PR看板作成事業	交通標識等に越五の国のロゴ等を入れることによりPRを行う。		13,737
		5月	調査 開業PR効果測定事業	開業PRの効果測定を行うためWeb調査(5月)を実施する。		0
						1,491
						15,228
						開業イベント・PR部会関係費 計 137,157

区分	時期	事業区分	事業内容	対象・場所	備考	予算
連携会議運営費	事務費等	通年	その他 総会開催費	総会を年2回開催するほか、「新幹線まちづくり推進行動計画」の進捗管理を行う。		500
		通年	その他 連携会議職員人件費	事務を補佐するため、非常勤一般職員(一人)を雇用する。		1,348
		通年	その他 事務費	旅費・消耗品費等		2,637
						運営費 計 4,485

合計 151,419

平成26年度予算(案)について

平成26年度予算（案）

〈収入の部〉

(単位:千円)

科 目	予算額	説 明
負担金	1,380	47団体 〔顧問(行政) 50千円×6団体〕※ 〔その他 30千円×36団体〕
交付金	139,822	
	99,215	上越市
	23,502	妙高市
	5,599	柏崎市
	3,925	十日町市
	3,981	佐渡市
	2,500	新潟県
	1,100	上越商工会議所
広告収入	312	「ようこそ。越五の国へ。」ホームページ広告収入
雑収入	1	預金利息
繰入金	2,141	センター協賛金
前年度繰越	7,763	開業1年前イベント費等
計	151,419	

※事情により支出できない3つの団体を除く。また、県3団体については1つの団体と見なす。

〈支出の部〉

(単位:千円)

科 目	予算額	説 明
事業費	146,934	
行動計画推進部会費	9,777	各分科会事業費
開業イベント・PR部会費	137,157	開業時イベント、首都圏イベント等
駅名等検討部会費	0	
連携会議運営費	4,485	
総会開催費	500	総会の開催費
消耗品費、旅費	3,985	消耗品等購入費、非常勤一般職員雇用費
計	151,419	

(補足説明) 負担金及び交付金について

- 負担金 連携会議の運営等を目的とした「共通経費」で、①「共通経費」(関係団体が共同して行う事業など)、②「事務経費」(連携会議の運営にあたり必要となる事務用品・郵送費等)に対し支出するもの
- 交付金 各団体が事業実施に必要となる経費について、事業計画に基づき関係団体が相互負担するもの

**「新幹線開業イベント・PRセンター」協賛金
平成26年度予算（案）**

〈収入の部〉

(単位：千円)

科 目	予算額	説 明
協賛金	1,000	500件、1,000口（1口1,000円）
前年度繰越	1,141	513件、1,141口
計	2,141	

〈支出の部〉

(単位：千円)

科 目	予算額	説 明
連携会議繰出金	2,141	開業イベント・PR部会費に充当
計	2,141	

(補足説明) 新幹線開業イベント・PRセンター協賛金について

当該協賛金は、開業に向けたPRや開業記念イベントの資金として活用することしていることから、平成26年度末をもって精算する。

専決処分した案件の承認について

第1号報告

専決処分した案件の承認について

下記の事由により、予算に変更が生じたことから、新幹線まちづくり推進上越広域連携会議規約第9条第1項の規定により、平成25年度新幹線まちづくり推進上越広域連携会議補正予算について別紙のとおり専決処分したので、同条第2項の規定により報告し承認を求める。

記

・変更事由

- 1 県の交付事業について事業費が確定し、交付額が確定（平成26年1月19日）したこと。
- 2 預金利息の額が確定（平成26年2月16日）したこと。
- 3 首都圏と上越妙高駅周辺において開催する「開業1年前イベント」等、新たに取組む事業に対しての交付金が確定（平成26年3月19日）したこと。
- 4 ホームページの広告掲載収入額が確定（平成26年3月31日）したこと。
- 5 県の補助事業について、交付額が確定（平成26年3月31日）したこと。

平成26年4月18日提出

新幹線まちづくり推進上越広域連携会議
会長 田中弘邦

平成 25 年度補正予算(案)

〈収入の部〉

(単位:千円)

科 目	予算額 (第 2 次補正後) ①	変更後予算額 ②	増減 ②-①	説明
負担金	1,380	1,380	0	
交付金	55,315	68,465	13,150	新潟県交付金(▲7千円) 上越市交付金(11,990千円) 十日町市交付金(1,167千円)
広告収入	312	21	▲291	ホームページ広告収入(▲291千円)
補助金	0	1,150	1,150	新潟県魅力ある観光地づくり支援事業補助金(650千円) 外国人観光客受入体制整備事業支援補助金(500千円)
雑収入	1	3	2	預金利息
前年度繰越	2,756	2,756	0	
計	59,764	73,775	14,011	

〈支出の部〉

(単位:千円)

科 目	予算額 (第 2 次補正後) ①	変更後予算額 ②	増減 ②-①	説明
事業費	55,928	69,937	14,009	
行動計画 推進部会費	11,565	12,208	643	地域の魅力的な観光資源 P R の実施に伴う増
開業イベント・ PR 部会費	44,363	57,729	13,366	北陸新幹線開業 1 年前イベント実施に伴う増 新潟 D C に向けた「越五の国」 P R 実施に伴う増(ウェブサイト拡充、P R ツール作成等)
駅名等検討部会費	0	0	0	
連携会議運営費	3,836	3,838	2	
総会開催費	500	500	0	
消耗品費、旅費	3,336	3,338	2	
計	59,764	73,775	14,011	